

まもる 星 犬

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



ちよつと
千歌ちゃんあん

彼女は突然現れて
私の大事な星を
奪っていった

彼女がいたら
私が輝けない…



しいたけは繋いで
おいてって、いつも
言っているでしょお

いやあああああ

ドムドム
バウバウ



外れちゃったん
じゃないの？

？

でも、今日は
繋いでおいた
はずだけど…

しいたけ梨子ちゃんの事が
好きだから…ごめん

ごこめーん

ドムドム
ドムドム



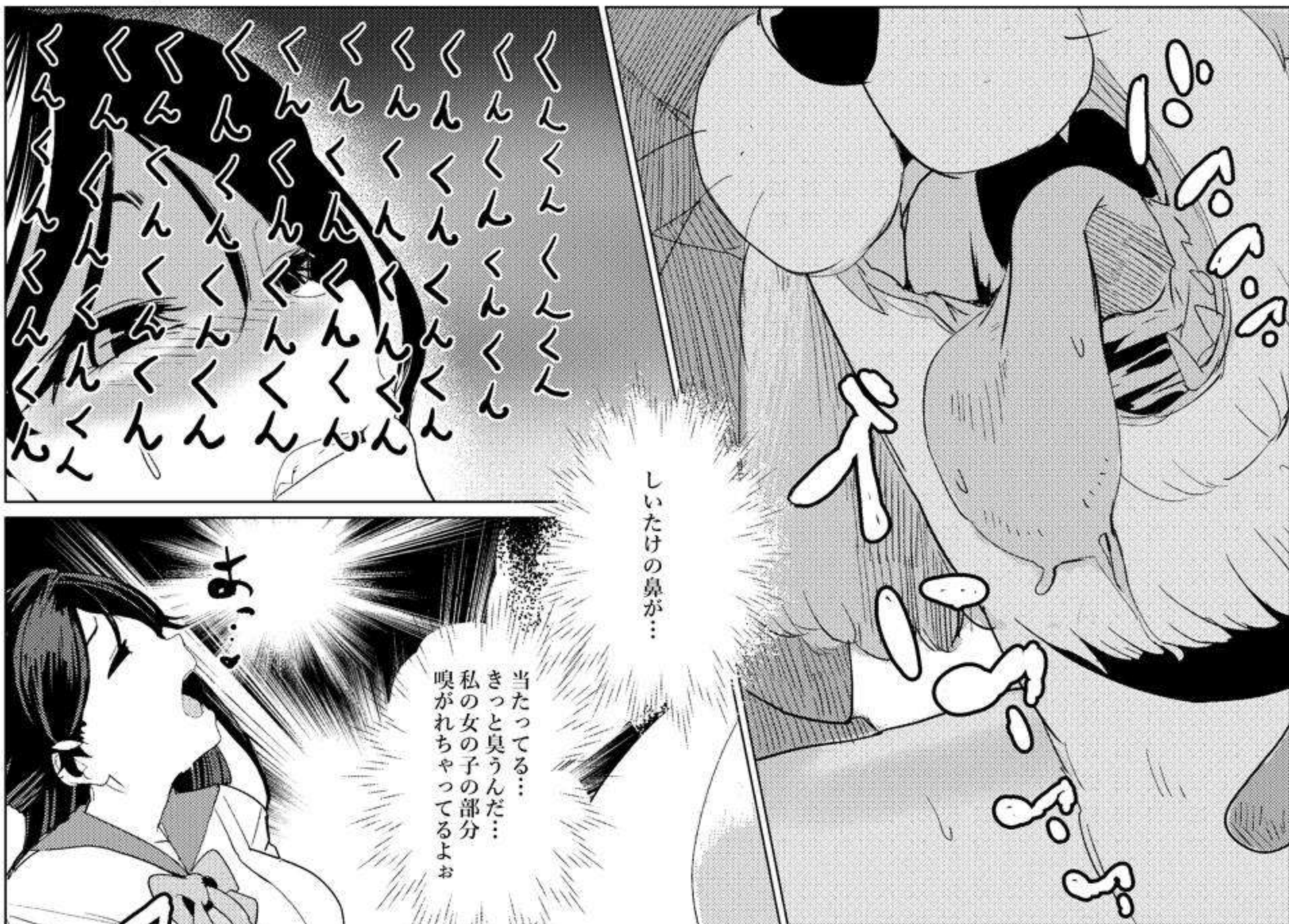




だ・だめよ
しいたけ!!

やだやだ……今日は三人でダンスの
練習してきたから、絶対、体の臭いが……
きつくなってるよ、
いくら犬だって……汗で酸っぱくなった
臭いを嗅がれるのは、恥ずかしいよお

そんな所の
臭いを嗅がないで!!



しいたけの鼻が……

当たってる……
きつと臭うんだ……
私の女の子の部分
嗅がれちゃってるよお



てっ……私しいたけに
何言っているんだらう……



えっ……違う!!
嫌だ……私、変な声だしちゃった
けど……今のは別に
気持ちよかったわけじゃ
ないんだから!!



ひひひ?!

ハハハハハハ
ハハハハハハ
ハハハハハハ



ああああ

ああ

ああ

ああ

ハハハハ









はあはあ
はあはあ
……

私、頑張ったよ
頑張ったから……
千歌ちゃんのちようだい……



ありがとう、梨子ちゃんが
ガチガチに勃起させて
くれたこのおちんちん
入れてあげるね

ほ・欲しいよお



来てえ
千歌ちゃあああ!!





私、動物の
おちんちんを中
入れられちゃつて
る
よおおおおお

んほほほほ
おおお
おおお
おおお
おおお

いやだああ
抜いて抜いて

ああああ

嘘 嘘
!! !!



出されちゃつて
る
犬の精液中に
出されちゃつて
る
よおおおおお!!

ああああ
ああああ

ああああ



出されちゃつた...

ああああ
ああああ



ああああああ

ああああ
ああああ



どうかな
曜ちゃん似合ってる？

カッワイイ
似合ってるよ
うんうん

やっぱり私の作った服は
千歌ちゃんに
ピッタリだなあ

そんなに
褒められると
照れちゃうなあ

あれ、梨子ちゃん
まだ戻って
来ないのかな

新しい衣装
梨子ちゃんにも
見て欲しかったのに



今頃しいたけと
仲良くやって
るんじゃないのお

まっさかあ

あとがき

購入ありがとうございました。

今回の作品は、アニメの中でも印象的だった「犬が苦手」な梨子ちゃん、その点から考えてみたのですが、消化不良ですね、

動物(犬)とエッチをするという展開だと、嫌悪感による一人語りになってしまい、極端に文章が少ない作品になったな…と描き終わってから感じました。

改善するとしたら、もう一人エッチに絡ませることが大事だったのかなと思います。私の変態脳が足りなかったかなと、「この流れでもう一人混ざるの不自然ではないか？」と思ってネームを切った覚えがありますが、

今思えば、曜を混ぜてもよかったかなと。

作中のなかで、ちゃんとは明記しなかったんですが、(この人が、犯人ですってコマを描くのが苦手)

「鎖は繋いでおいたのに」⇒(誰かが故意に鎖を外した)

じゃあ誰が？

推理モノでの決まりが、登場人物の中に必ず犯人がいる。なので、

おのずと、渡辺曜 になるかなと思えば表弁しませんでした

でも、エロ漫画だったら、曜と千歌に百合セックスさせるとかの展開を入れた方が、ヌキやすかったかも、ですね。

しいたけをメインに考えるのが、よくないな、セリフを発しないないキャラはバンプとおなじって考えにしないで駄目ですね。

追伸、ヌキにくいかなと思い、3枚カラーイラスト追加しました。

Thank you always.
りんかん

星まもる犬

作者:りゅうカン

Twitter: @ukannmurino

この物語は、ラブラ〇ブサンシャインの二次創作であり、実在の人物、団体、事件などには関係ありません。

「星守る犬」

いうまでもなく、犬は臭覚と聴覚が人間とはくらべものにならないくらい発達している。

その一方で、目はあまりよくない。

専門家によると、犬にとっての外界は、視覚的には煙ったように見えていても、匂いと音がふんだん溢れている世界だという。

また、ときどき犬がボーッと遠くを眺めるようにしているときは、鋭敏な鼻と耳を働かせているときだともいう。

しかし、昔の人には、そんな犬の事情はわからなかった。そこで、犬が遠くを眺めているのは、「きっと星を取ろうとしている」のだと考えた。

そこから、「能力のない者が及ばぬ大望を抱くこと」を意味する「星守る犬」という言葉が生まれた。

著書「知らない日本語 教養が試される341語」(著者谷沢永一 発行所幻冬舎)からの抜粋

ヒョヒョヒョ

どっかいたの
しいたけ?

フッフ

フシちゃん同士の

挨拶だわ♥

フンフン



そんなにお鼻押し付けたら……んっ♡

いいよ、いっぱい嗅いで、一日中穿きっぱなしの
汗とおしっこ、女の子の匂いが染みついたパンツ

ぶるっ

千歌発情してきちゃった、しいたけも大きくしちゃって
一緒にオナニーしようか♡



ど・ど・どした

千歌ちゃん？

ふふふ、千歌ちゃんさつきから
私のおマ○コばっかり見ちゃって
かわいいなあ♡



この座り方って、自分の匂いが
よくわかるんだよね…女の子の匂い
千歌ちゃんにも届いてるかな
私の匂いを嗅いで、興奮して、
襲って…

ねえ
千歌ちゃん

大好きだよ



私、変態だ

しいたけに、無理やりおちんちん入れられたのを思い出して
おマ○コいじってる

あの獣の匂い、臭くて臭くて鼻を背けるような匂い
また嗅ぎたいな...

はあ、どうして変わっちゃったの

あの目の前まで
おかずは、千歌ちゃんとおさわりごっこを想像してたのに...

クイク

クイク

クイク

クイク

クイク

クイク

んっ♡んっ♡

はあ
はあ
はあ

んっ♡んっ♡

びくっ

はあはあ...

オナニーは週に一回ぐらいだったのに、
しいたけにレ○プされてから毎日しちゃってる...

クリをすってるだけじゃ、満足できないよ
おちんちん欲しい、

